

# やんばる世界遺産だより

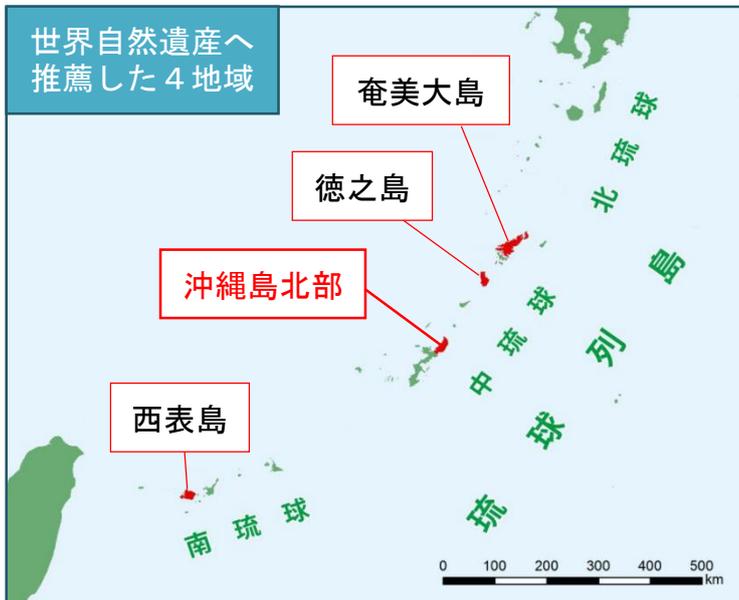
第3号

平成 29 年 3 月発行  
沖縄県北部部会  
事務局

## ユネスコ世界遺産センターへ推薦書を提出しました！

2017年2月1日、「奄美大島、徳之島、沖縄島北部及び西表島世界自然遺産候補地」を世界自然遺産へ推薦するため、ユネスコ世界遺産センターへ推薦書を提出しました。

沖縄島北部（やんばる）は、西表島、奄美大島、徳之島とともに、4地域で一つの世界遺産として推薦されました（下図）。今年の夏～秋ごろ、国際自然保護連合（IUCN）の専門家による現地視察が行われ、2018年の世界遺産委員会で世界遺産登録の可否が決まる予定です。登録されると、世界的に貴重な自然がある地域と認められたことになります。



上図：推薦書（英語版）の表紙

左図：世界遺産へ推薦した4地域

下図：やんばるの貴重な生き物たち

（推薦書の図・写真を編集して使用）



ヤンバルクイナ



リュウキュウヤマガメ



クニガミトンボソウ



ケナガネズミ



ヤンバルテナゴコガネ



ノグチゲラ



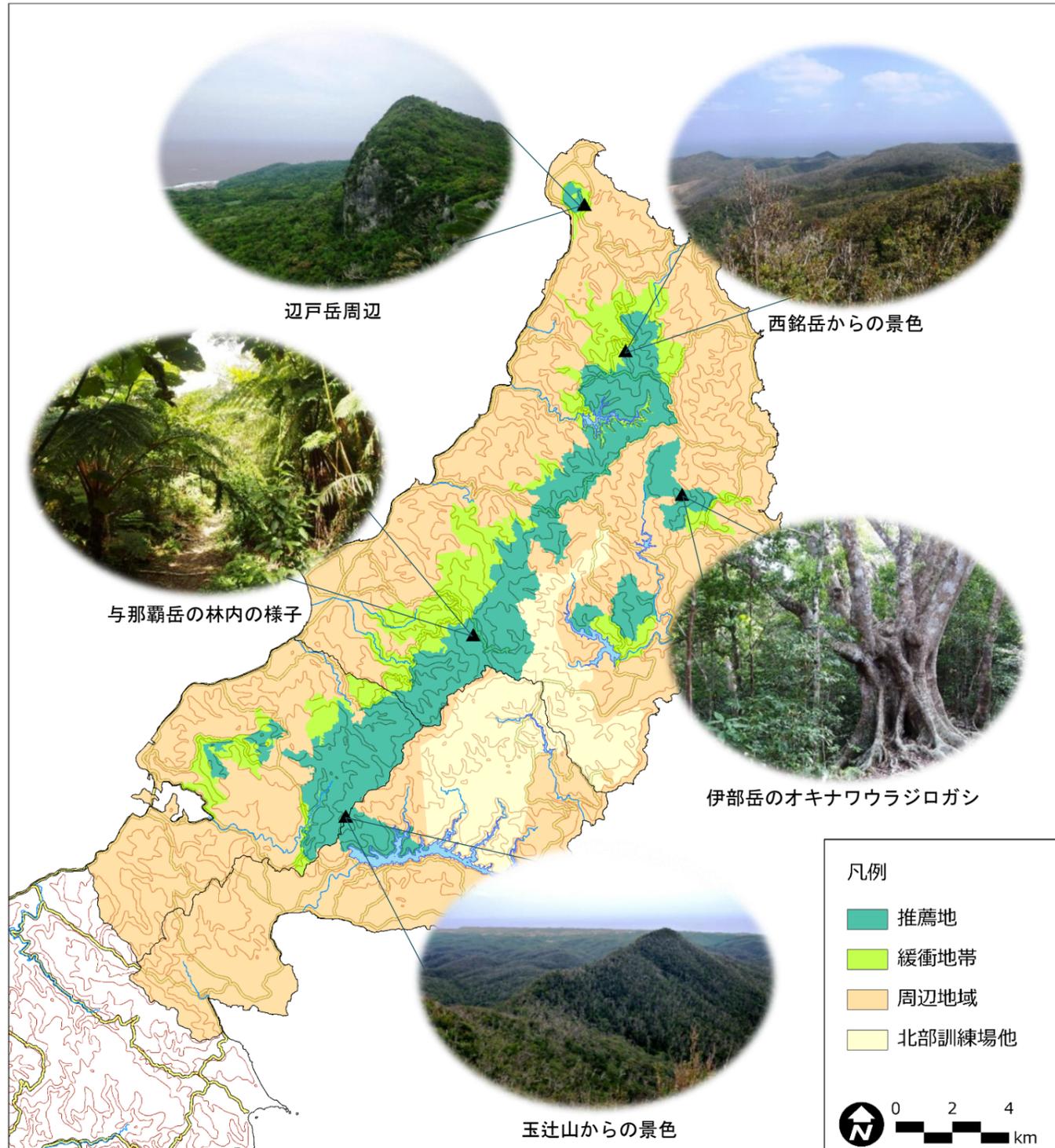
コケタンポポ



ホルストガエル

## 世界自然遺産へ推薦されたやんばる地域

やんばる地域の中で世界自然遺産へ推薦された場所は、下の図の濃い緑色の範囲です。推薦地は、西銘岳や与那覇岳、玉辻山などの脊梁山地を中心に、伊部岳や辺戸岳などの周辺の山地も含めた森林地域で、貴重な自然や生き物が多くいる場所です。下図で黄緑色やオレンジ色で示した範囲は、緩衝地帯や周辺地域といい、推薦地の自然や生き物を守るための取組を進める地域となります。



推薦地：世界的に貴重な生き物や自然があり、保護制度によって厳格に守られている地域  
 緩衝地帯：推薦地の周囲にあり、推薦地への直接的な影響を和らげるための地域  
 周辺地域：推薦地や緩衝地帯の自然を守る取組などを進める地域

やんばる（沖縄島北部）の世界遺産へ推薦された範囲

## 第2回沖縄島北部部会を開催しました

世界自然遺産登録に向けた取組を進めるため、地元の関係者の会議である第2回沖縄島北部部会（やんばる部会）を2月16日に開催しました。

部会では、事務局より世界自然遺産の推薦書を提出したことについて報告があり、やんばる地域の管理上の課題について議論されました。希少種の保護をより進めることや、外来種やノイヌ・ノネコ対策に取組むこと、観光利用と環境保全のバランスが重要なこと、普及啓発活動や適切なモニタリングが必要なことなどを話しあいました。世界自然遺産への登録に向け、地域の取組をより一層進めていくことを確認しました。



第2回沖縄島北部部会の様子

## やんばる地域の世界自然遺産登録に向けた取組状況

やんばる地域では、世界自然遺産登録に向けた取組がこれまでも進められてきました。数多くある取組の一部を紹介します。

### やんばる地域の貴重な生き物を守るための取組

やんばる地域の貴重な生き物を守るための様々な取組が実施されています。ロードキル防止キャンペーンや林道夜間通行規制など希少動物の交通事故対策や密猟・盗採を防止するための取組、マングースの北上防止柵の管理などマングース対策、ノイヌ・ノネコ対策などが進められています。



ロードキル防止キャンペーンの様子



夜間通行規制に関する看板



マングース北上防止柵

### やんばる国立公園の適切な保全・管理に向けた取組

昨年9月にやんばる国立公園が指定されました。世界自然遺産に推薦された場所はやんばる国立公園の中核をなす特別保護地区などであるため、やんばる国立公園を適切に保全・管理することはとても重要なことです。国立公園指定を記念して、標識の除幕式や記念式典が2月26日に開催されました。



やんばる国立公園の標識



標識除幕式の様子



記念式典の様子

## 世界自然遺産事情！③

貴重な生き物や自然・文化を体験しながら学び、さらに守る観光をエコツーリズムといいます。世界自然遺産に既に登録されている小笠原諸島をはじめ、エコツーリズムを推進する取組が全国で進められています。

やんばる地域と共に世界遺産登録を目指している奄美大島・徳之島もエコツーリズムを推進しており、2017年2月7日に奄美群島エコツーリズム推進全体構想が国に認定されました。近年、全体構想の策定・国による認定が全国で進められており、2016年に2地域、2017年に4地域で認定されました。現在、12地域に認定全体構想があります（右図）。



国に認定されたエコツーリズム推進全体構想をもつ12地域

## 知ること守られる、琉球諸島の自然価値

世界自然遺産候補地の保全・管理活動には、地域の方々や県民のご協力が必要となります。そのためには、県民一人ひとりに世界遺産について知っていただくことが重要です。世界遺産についてご理解いただくために、パンフレットの配布やテレビCM、モノレール広告、世界遺産フォーラム（講演会）開催などの取組を現在進めています。今後、やんばる地域の自然や世界遺産登録に向けた講演会などを地元で開催していく予定です。世界で唯一のやんばる地域の美しい自然や貴重な生き物を後世に渡り守っていくために、私たち一人ひとりにできることを考えていきましょう。



ゆいレール車体広告（那覇市）



世界遺産フォーラムの様子  
（那覇市 2月14日）



クリアファイル（左）  
パンフレット（右）

## 今後の予定

世界遺産登録に向け、地域の皆様も傍聴できる沖縄島北部部会を今後も継続的に開催し、地域の課題について検討を続けていきます。夏～秋ごろには専門家（IUCN）による現地視察が行われ、地域の自然や取組の状況について評価される予定です。やんばる地域の貴重な生き物や自然・文化を未来に引き継ぐために、地域の皆さまのご理解とご協力をお願いします。



沖縄県自然保護課 TEL:098-866-2243

国頭村世界自然遺産対策室 TEL:0980-41-2101

大宜味村企画観光課 TEL:0980-44-3007

東村企画観光課 TEL:0980-43-2265